



関宮学園

学校だより 40号
R8. 2. 24

校訓「敬・愛・信」

授業参観

2月17日(火)に前期課程の授業参観を行いました。1年生の「できるようになったよ」発表会、2年生の「これまでのわたし これからのわたし」発表会、4年生の「1/2 成人式」は、子どもたちの成長を感じられる内容でした。3年生では近年すべての学校で取り組んでいるプログラミング学習、5年生では思考力を高める算数の授業、6年生では本校が研究を推進している道徳の授業を観ていただきました。

学校運営協議会

2月17日(火)に第3回の学校運営協議会を行いました。今回は、10月下旬から2月までの学校の活動について報告するとともに、学校評価について協議いただきました。

はじめに、本校職員による自己評価と保護者の皆様のアンケートに基づき、取組状況及び改善の方策について、改善したことと課題を中心に次のとおり説明しました。その後、委員の皆様からご意見をいただきました。この内容については、3月にホームページに掲載します。【○改善したこと △今後の課題】

〈義務教育学校としての学校運営〉

○万博イベントや交流給食など新たな前後期課程の交流活動を行った。

〈地域とともにある学校づくりの推進〉

○「こども園との焼きいも交流」など新たな活動も行った。

○ケーブルテレビへの動画の投稿により地域にも学校の様子を発信した。

○生徒が山田風太郎の「風々忌」に参加するなど、地域活動にも参画した。

〈危機管理体制の整備〉

○新たにスクールバスの発着場所を校内に変更した。不審者対応訓練を行った。

△学校備品を適切に管理していく。

〈教職員の協働体制〉

○ICTも活用して勤務時間の適正化を図った。

〈教職員の資質向上〉

△引き続き、体罰、ハラスメント、非違行為の防止について研修を徹底していく。

〈生活指導〉

○新たに「子どもを語る会」を前後期課程合同で行い共通認識のもと指導した。

△すべての児童生徒が相談しやすい環境づくりを進めていく。

〈自ら学び、自ら考える力の育成〉

△「総合的な学習の時間」を見直し、探究的な学びを実現できるようにしていく。

〈基礎の定着と個に応じた学習指導〉

○定期考査と単元テストの組み合わせにより、学習への動機付けを図った。

△前後期課程の円滑な接続を図っていく。

〈道徳教育〉

○学級担任だけでなく担任外も含めたローテーション道徳を行った。

〈人権教育〉

△引き続き、いじめをはじめとする人権侵害には未然防止、早期発見、早期対応に組織で対応していく。

〈特別支援教育〉

○新たに通級拠点校となり、担当教員を中心に児童生徒理解と個別の支援を行った。

〈キャリア教育〉

○仕事体験ワークショップを行い、地域から学ぶ体験活動になるよう工夫した。

〈安全・防災教育〉

△児童生徒がネットトラブルを回避できるよう情報モラル教育を充実させていく。

〈特別活動〉

△一部の活動が前例踏襲で単調になっているため、活性化させていく。

〈その他課題教育〉

○部活動の地域展開では、地域クラブに学校施設を開放した。

△新たな課題を求められたり、外部からの要請が増えたりするなか、児童生徒の負担増にならないよう精選していく。

ハ木谷川の河川内作業が、2月24日(火)・25日(水)、3月2日(月)～20日(金)の9時から17時に行われることに伴い、関宮学園グラウンド東側の道路等を大型車両が通行します。特に、野球部のバックネットあたりを通行する際は注意が必要です。子どもたちには注意して通行するよう指導します。

まなびポケットの登録のお願い

これまで使用していました「ラインズ」の連絡メールは令和7年度をもって契約期間が終了するため、令和8年度から「まなびポケット」を使用します。つきましては、「まなびポケット」のアプリをインストールしていただくとともに、登録をお願いします。登録に必要なユーザーID、パスワード等については、2月20日(金)に配布しました依頼文書をご覧ください。3月9日(月)からテストランを行う予定ですので、それまでに登録を終えるようお願いします。